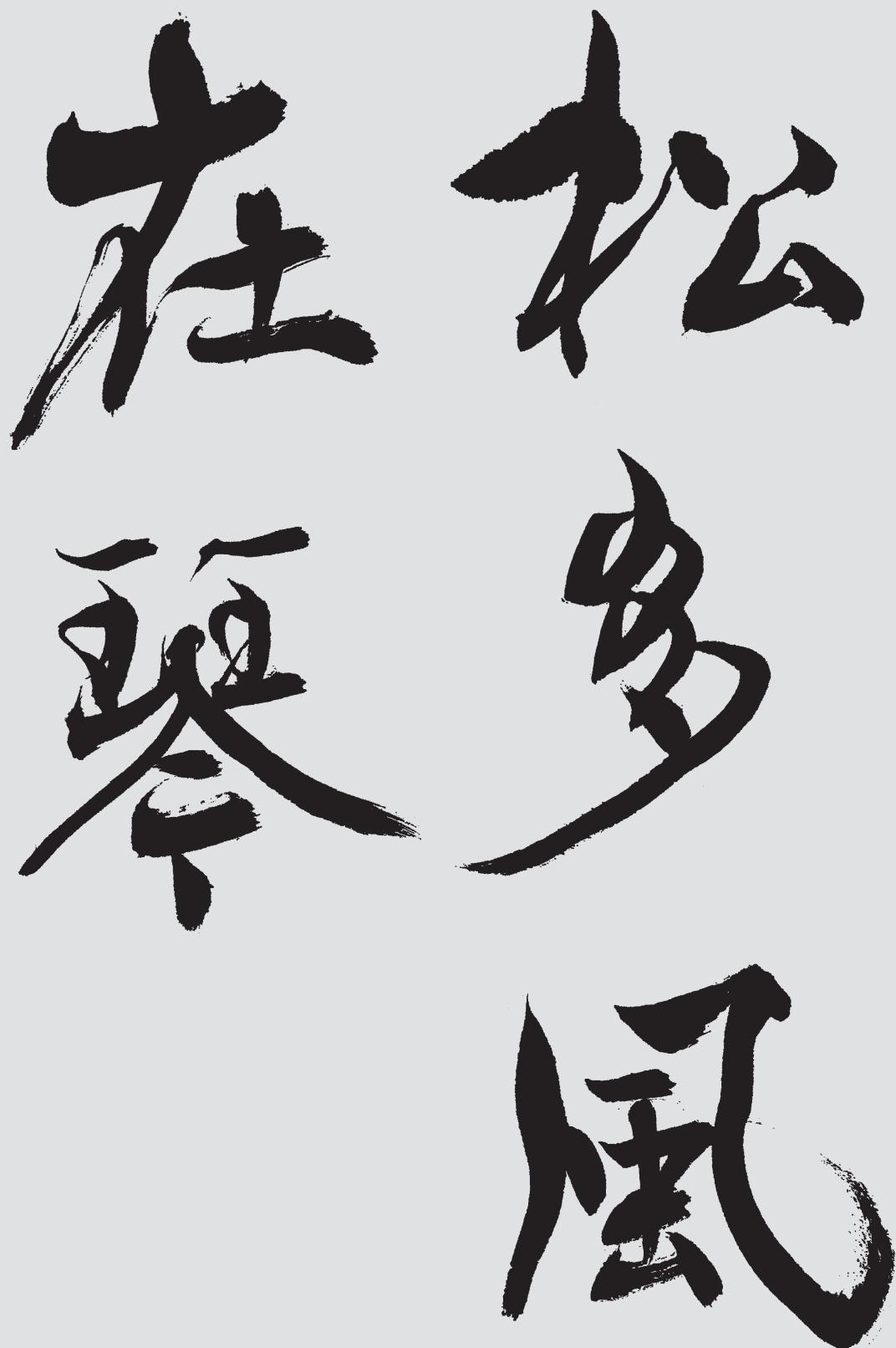


# 参考手本

松多く風琴に在り

※これは規定課題ではありません。



高木聖雨先生

# 参 考 手 本

松多く風琴に在り

※これは規定課題ではありません。

高木  
和

琴  
聖

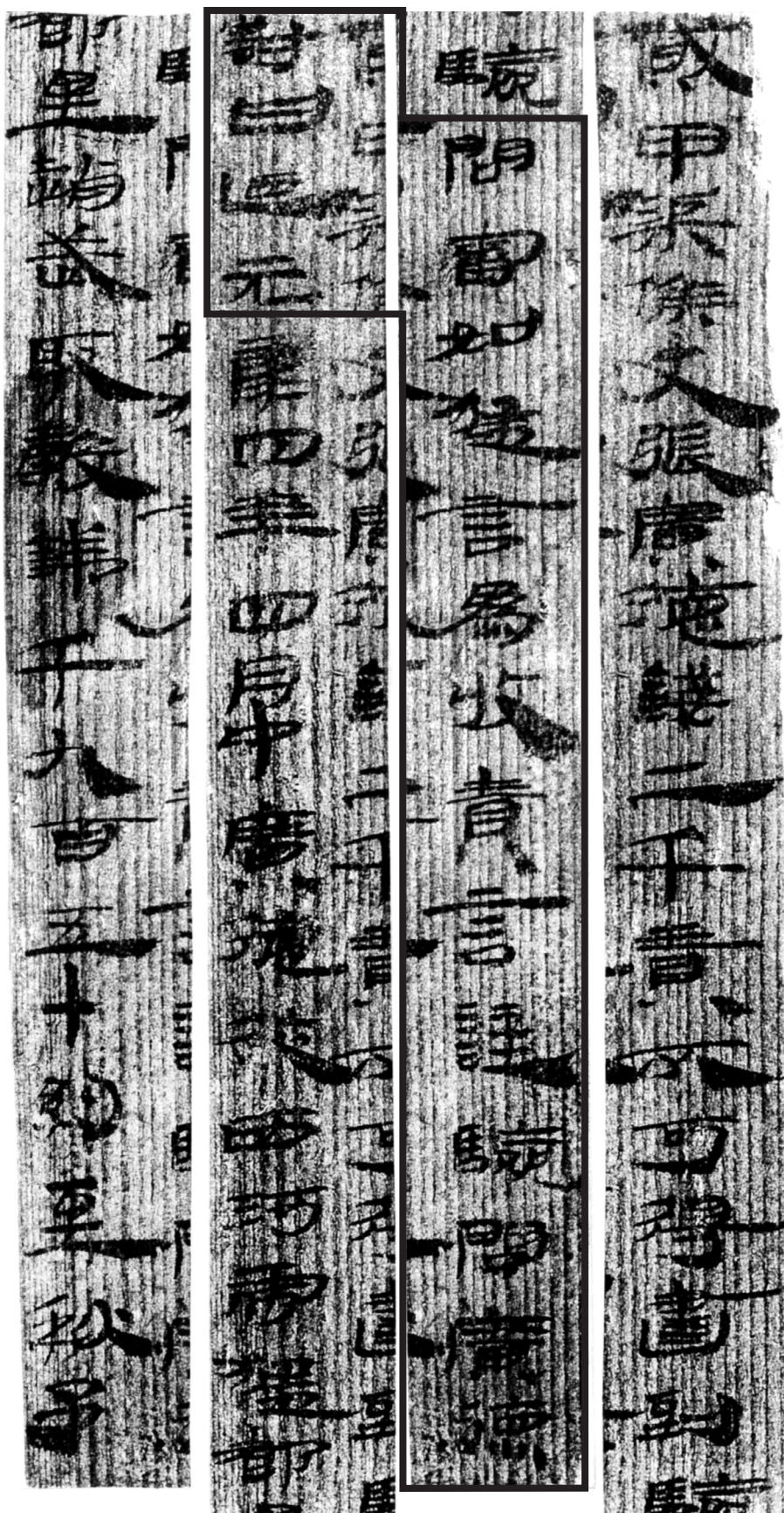
雨  
氣

高 木 聖 雨 先 生

# 条幅規定

A部（準五段以上）  
B部（四段～準三段）

『木簡』（前漢）



【今月の課題】「問審如猛言爲收責言謹驗問廣德對曰迺元」（18字）

貸甲渠候史張廣德錢二千。責不可得。書到／驗問審如猛言。爲收責言。謹驗問廣德。／對曰。迺元康四年四月中。廣德從西河虎猛都／里趙武。取穀錢千九百五十。約至秋予。

問審如猛言爲收責、言謹驗問廣德對曰迺元  
問審如猛言爲收責、言謹驗問廣德對曰迺元

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

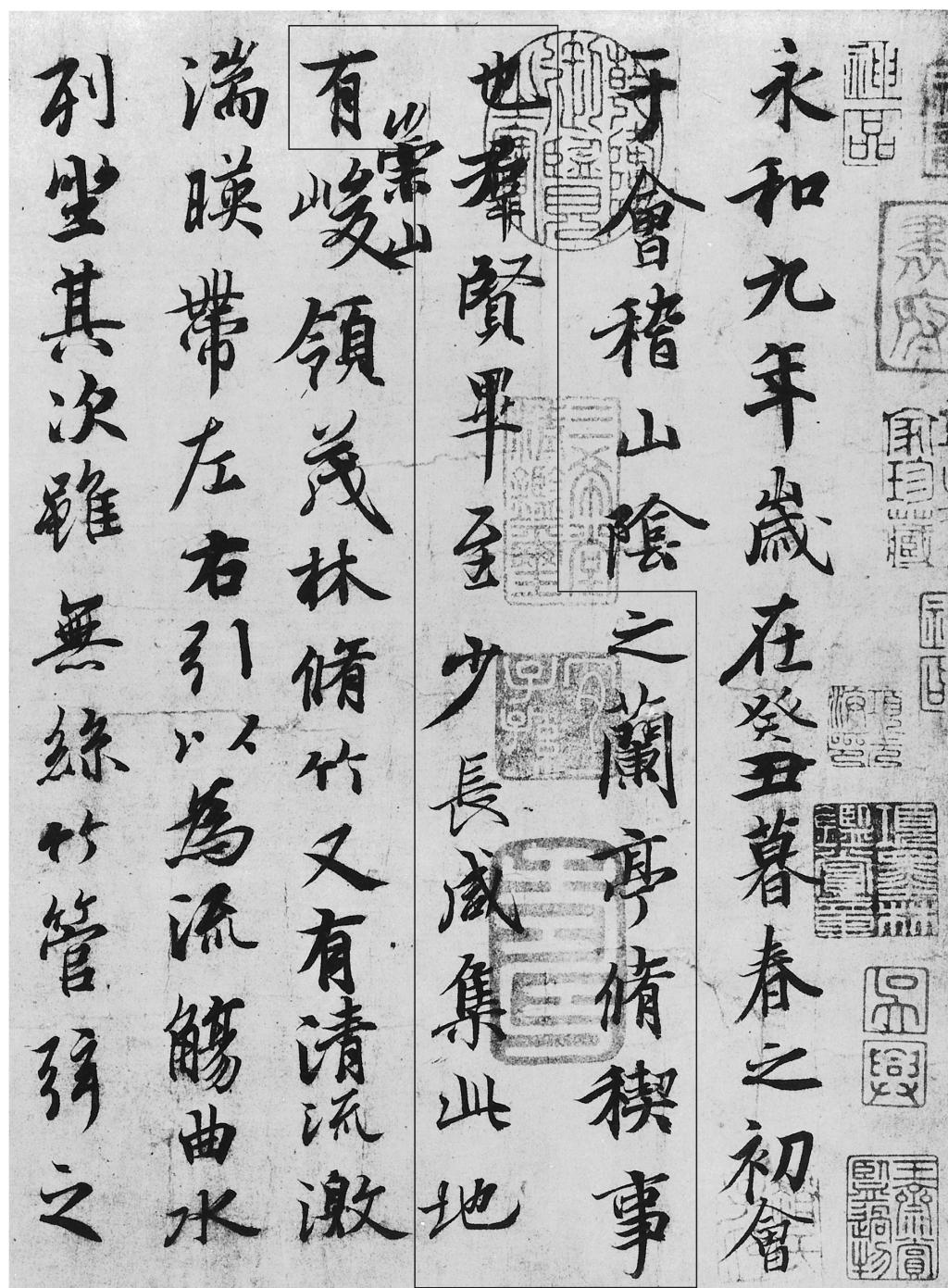
[この課題を同月の条幅随意には出品出来ません]

（8月10日締切）

# 条幅規定

C部 (二段以下)

『蘭亭叙』 王羲之 (東晋)



永和九年、歲は癸丑に在り。  
暮春の初め、會稽山陰の蘭亭に  
会す。禊事を脩むるなり。群賢  
畢く至り、少長咸な集まる。  
此の地崇山峻領、茂林脩竹有  
り、又た清流激湍有りて、左  
右に映帶す。引いて以て流觴  
曲水を為し、其の次に列坐す。  
絲竹管弦の盛無しと雖も、

永和九年。歲在癸丑。暮春之初。會  
也。羣賢畢至。少長咸集。此地  
有崇山峻領。茂林脩竹。又有清流激  
湍。映帶左右。引以爲流觴曲水。  
列坐其次。雖無絲竹管弦之。

(8月10日締切)

【今月の課題】「之蘭亭脩禊事也羣賢畢至少長咸集此地有」(18字)

〔この課題を同月の条幅随意には出品出来ません〕

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

## 半紙規定(一)

曹全碑（漢・作者不詳）



等各獲人爵

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。  
※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書　〔一級以下〕楷書

等をして、  
各の人爵の報を獲さしめたり

[この課題を同月の半紙随意には出品出来ません]

(8月10日締切)

## 半紙規定(二)

九成宮醴泉銘（唐・歐陽詢）

之内本乏水



※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。  
※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書　〔一級以下〕楷書

宮城の内、本と水源に乏しく、

[この課題を同月の半紙随意には出品出来ません]

(8月10日締切)

# 条幅参考手本

只有天在上更無山與齊舉

頭紅日近回首白雲低

鷹跡

只有天在上 更無山與齊 舉頭紅日近 回首白雲低

只だ天の上に在るあり 更に山とともに齊しきなし 頭を擧ぐれば紅日近く 首を回らせば白雲低し

田辺紅園先生

潮水還歸海 流人却到吳  
重的無底處 涙盡日南珠

紅園

潮水還歸海 流人却到吳 相逢問愁苦 淚盡日南珠  
潮水還って海に帰し 流人却に吳に到る 相逢つて愁苦を問えば 淚は尽く日南の珠

板垣厲跳先生

# 条幅かな

栗の木の花さく山の雨雲をわけくる人に鳴くかよしきり（長塚節）



※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左側下部に添え書きして下さい。

# 条幅参考本

何處秋風至  
蕭蕭送雁羣  
朝來入庭樹  
孤客最先聞

何れの處よりか秋風至る  
蕭蕭として雁羣を送る  
朝來庭樹に入る  
孤客最も先に聞く

浮 乘 清 鄉 先 生



主幹菅野翠濤

（8月10日締切）

# 半紙かな(初段以上)

ことしより花咲きそむる  
利斜支所無多遅者那  
橘のいかで昔の香に匂ふらむ  
可帝む可し能二尔寶布  
無（藤原家隆）

支部名 段 姓 号 (鉛筆可)

□

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。  
※ちらし文字変換は自由



(8月10日締切)

# 半紙かな（1級以下）

月影にうごく夏木や葉の光り  
可<sup>つき</sup>道<sup>か</sup>二<sup>二</sup>九<sup>九</sup>日<sup>ひ</sup>可<sup>ひか</sup>理<sup>り</sup>  
(可南女)

支部名 級 姓 号  
(鉛筆可)

\*支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。  
\*ちらし文字変換は自由。

月影にうごく夏木や葉の光り  
可<sup>つき</sup>道<sup>か</sup>二<sup>二</sup>九<sup>九</sup>日<sup>ひ</sup>可<sup>ひか</sup>理<sup>り</sup>  
(可南女)

船久保 棠苑先生

(8月10日締切)

# 实用文

※準三段以上…行書を草書に変換は自由

〈書風任意〉

最近在宅勤務が増えて外出の機会も減つてしまい私は家で筋トレを始めました腹筋の成果乞うご期待です

支部名 段級 姓号

大越三宗先生

(8月10日締切)

# 字

宇 宙 洪 圓 虛 曠 無 窮

字 宇 洪 圓 虚 曠 無 穷

宇 宇 洪 圓 虚 曠 無 穷

宇 宇 洪 圓 虚 曠 無 穷

宇 宇 洪 圓 虚 曠 無 穷

宇 宇 洪 圓 虚 曠 無 穷

支 部

段級

姓

号

(名前は必ず楷書で書くこと)

※一級以下は草書まで。 初段以上は隸書まで。

※名前は楷書以外では違反になります。

17 cm (よじ) × 24 cm (たて)

虚きよ 洪こう  
曠こう 圈けん  
惑星の運行、軌道。  
がらつとして広い。

(8月10日締切)

## 硬筆（初段以上）

：建物…積乱（亂）雲…状態…。

支那の氣象

真夏の空を見あげると、まるで  
巨大な山や建物のように浮かん  
でいる雲、積乱雲です。俗には  
入道雲ともいわれ、大気の状態  
が不安定な時に発生します。

青柳江雲先生

（8月10日締切）

硬筆（4級以下）

支部 級 姓 号

浴衣は風呂上がりに着たもので  
白地に藍色で染めて作つた。

本院定型用紙・たて半分に書く

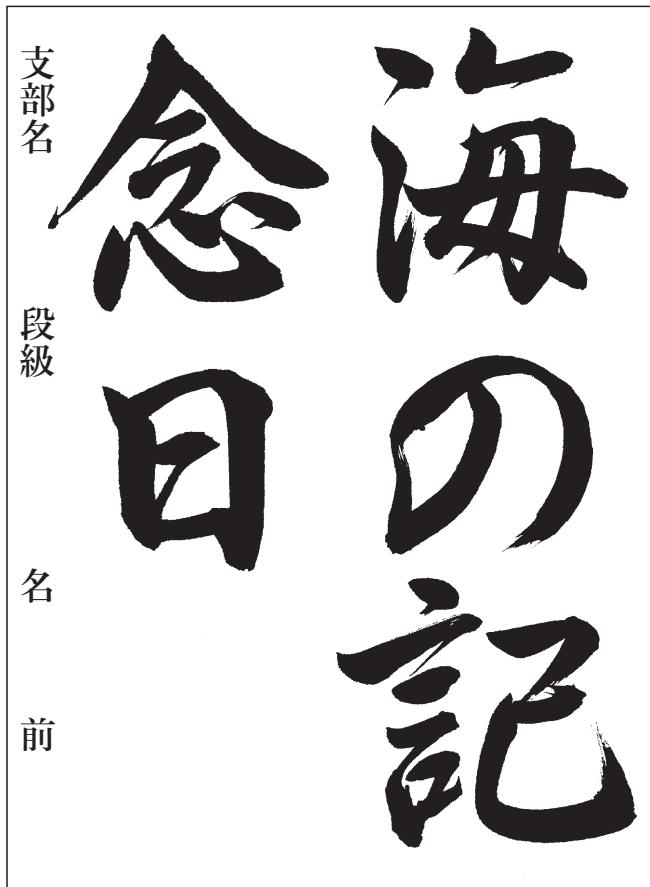
田邊翠鶴先生

硬筆（1級～3級）

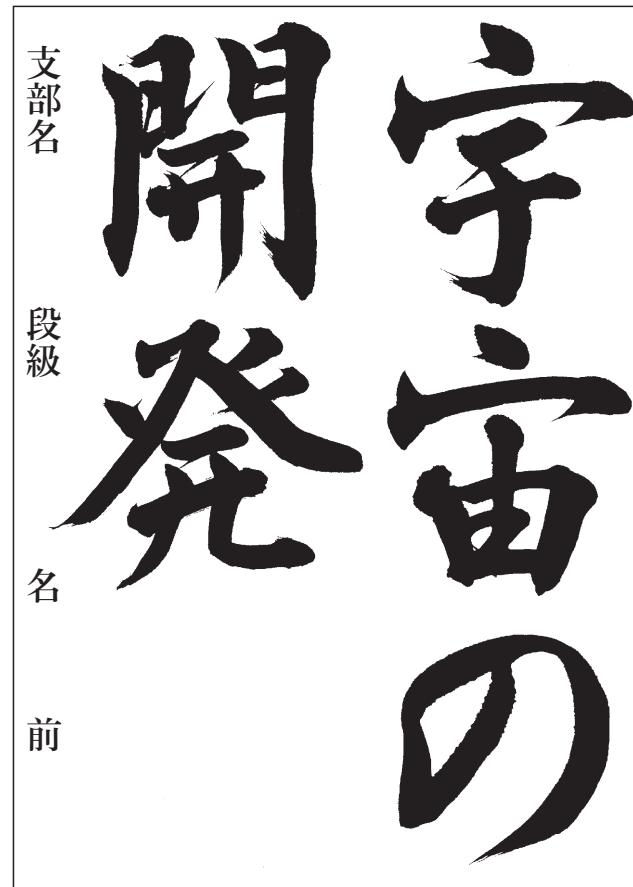
浴衣は風呂上がりに着たもので  
白地に藍色で染めて作つた。

田邊翠鶴先生

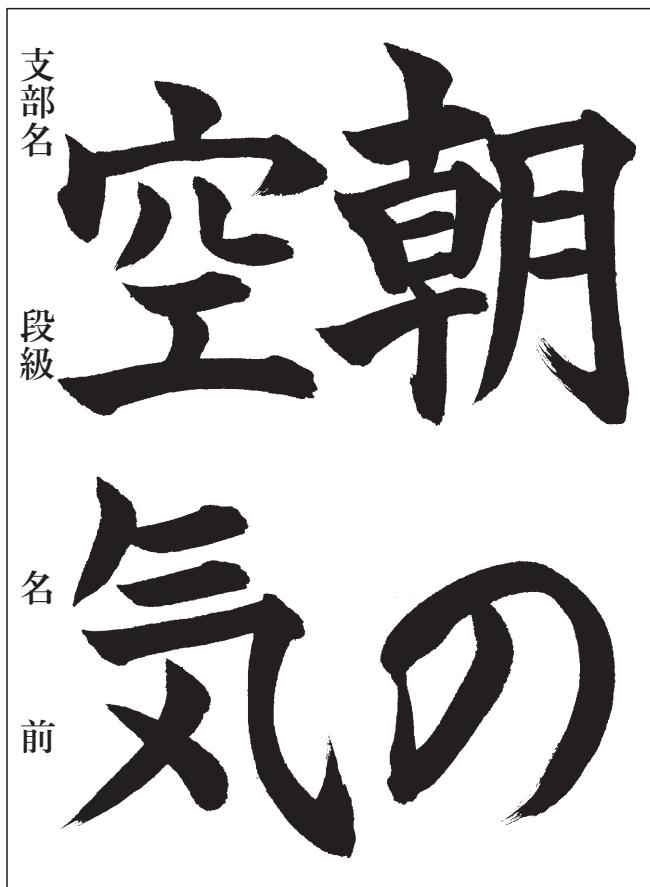
中2用



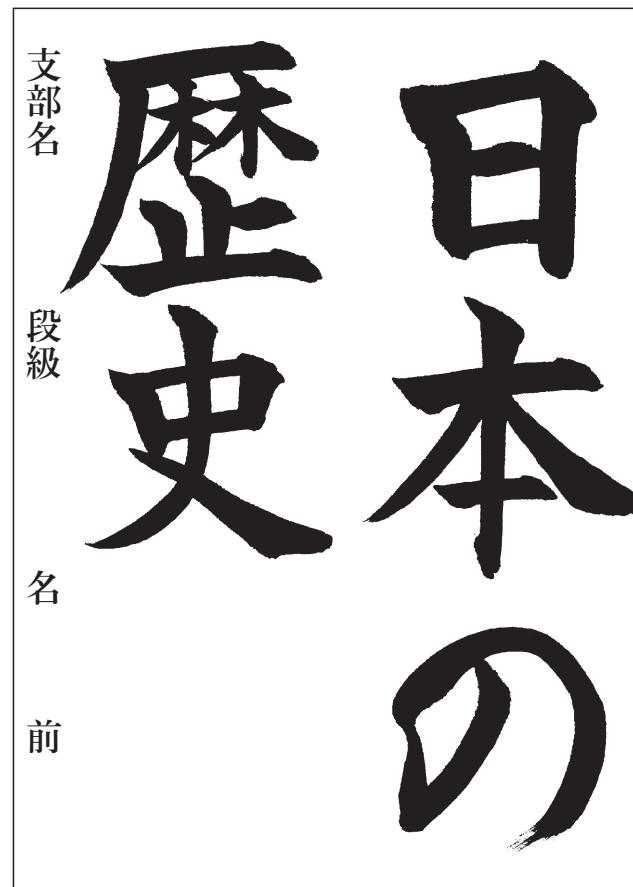
中3用



小6用



中1用



大 越 三 宗 先 生

渡 邊 南 嶽 先 生

(8月10日締切)

小4用

支部名  
段級  
名  
前

子白  
犬い

小5用

支部名  
段級  
名  
前

上川  
流の

大越三宗先生

小2用

支部名  
段級  
名  
前

ワテ  
ン

小3用

支部名  
段級  
名  
前

ら見  
が

鈴木翡翠先生

(8月10日締切)

## 中 1

夏休みは、図書館で静かに本を読みたい。

## 中 2

七月過ぎには梅雨が明け、本格的な夏となる。

## 中 3

森林浴が楽しめる公園は、都市の中の聖域だ。

中1～中3

青 柳 江

雲 先 生

## 小1・幼年用

支部名

段級

名

前

鈴木翡翠先生

## 小1・幼年

あさがおがさいた。きれいないろだな。

## 小 2

なつ休みに、うみにいかけいかくを立てた。

## 小 3

目をさます前に、朝がおはさいでいる。

## 小 4

夏休みに、童話の本をたくさん読みたい。

## 小 5

森の中には、鳥や虫や色々な生物がいる。

## 小 6

家族で公園へ、花火大会を見に出かけます。

小1～小3

鈴木翡翠

翠先生

小4～小6

田辺翠

鶴先生

(8月10日締切)

小学部小筆課題

支部名 段級 名前

光る太陽  
青い空

主幹 菅野翠濤

支部名 段級 名前

中学部かな課題

竹にのり晴れに

すゞめを

船久保棠苑先生

半紙半分に書いて下さい (8月10日締切) 半紙半分に書いて下さい

漢字筆順表 (教育漢字)

◇よ

曜	謠	擁	養	窯	踊	様	蓉	腰	瑤	楊	溶	陽	遙	
曜	謠	擁	養	窯	踊	様	蓉	腰	瑤	楊	溶	陽	遙	
(16画)	(16画)	(16画)	(15画)	(15画)	(14画)	(14画)	(13画)	(13画)	(13画)	(13画)	(13画)	(12画)	(12画)	
日 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇
曜	謠	擁	養	窯	踊	様	蓉	腰	瑤	楊	溶	陽	遙	
曜	謠	擁	養	窯	踊	様	蓉	腰	瑤	楊	溶	陽	遙	
（16画）	（16画）	（16画）	（15画）	（15画）	（14画）	（14画）	（13画）	（13画）	（13画）	（13画）	（13画）	（12画）	（12画）	
日 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇	𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇
曜	謠	擁	養	窯	踊	様	蓉	腰	瑤	楊	溶	陽	遙	
曜	謠	擁	養	窯	踊	様	蓉	腰	瑤	楊	溶	陽	遙	

◇ら

翼

翼

羽 翼 翼 翼 翼 翼

欲

欲

谷 谷 谷 谷 谷 谷

浴

浴

浴 浴 浴 浴 浴 浴

抑

抑

抑 抑 抑 抑 抑 抑

耀

耀

耀 耀 耀 耀 耀 耀

燐

燐

燐 燐 燐 燐 燐 燐

# 令和3年後期昇段試験要項

## 本年の講習会はありません

左記により令和3年後期昇段試験を施行いたします。

- \* 作品締切
  - ・漢字 仮名部 9月10日(金)
  - ・実用文 細字 硬筆部 9月24日(金)

### ◎漢字部 臨書課題

#### ◆A部 六段・五段に応試 (用紙・聯落 $\frac{1}{4}$ つぎ)

楷 書 魏靈藏薛法紹造像記

草 書 懐素・自叙帖

隸 書 乙瑛碑

#### ◆B部 四段・三段に応試 (用紙・謙慎サイズ40cm×160cm)

楷 書 美人董氏墓誌銘

行草書 趙孟頫・前後赤壁賦

隸 書 曹全碑

#### ◆C部 二段に応試 (用紙・半切)

楷 書 歐陽詢・九成宮醴泉銘

行草書 王羲之・集字聖教序

隸 書 曹全碑

#### ◆D部 初段に応試 (用紙・半切)

楷 書 歐陽詢・九成宮醴泉銘

行 書 王羲之・蘭亭序

※級から級への受験者はD部に応試のこと。

### ◎かな部

#### ◆A部 六段・五段に応試

(イ) 聯落 $\frac{1}{4}$ つぎ以内「たて」に揮毫

声あげて何を歌はむ枯草に小菊すこしが咲きまじる山 (尾上柴舟)

(ロ) 全懐紙「たて」に揮毫

木の葉ちる時雨やまがふわが袖にもろき涙の色と見るまで (新古今和歌集)

#### (ハ) 古典臨書 (揮毫部分は任意)

「小島切」を半紙半分相当、「たて」に書く

#### ◆B部 四段・三段に応試

(イ) 聯落 $\frac{1}{4}$ つぎ以内「たて」に揮毫

この山に秋たちてよりあらくさの草むらなかに螢ひかりぬ (斎藤茂吉)

(ロ) 半切 $\frac{1}{2}$ 「たて」に揮毫

名月や池をめぐりて夜もすがら (松尾芭蕉)

(ハ) 古典臨書 (揮毫部分は任意)

「関戸本古今集」7~8行相当、「たて」に書く

#### ◆C部 二段・初段に応試

(イ) 半切「たて」に揮毫

咲きそめし宿しかはれば菊のはな色さへにこそうつるひにけれ (古今和歌集)

(ロ) 古典臨書 (揮毫部分は任意)

「高野切第一種」を4~5行相当、「たて」に書く

※級から級への受験者はC部に応試のこと。

**出品の際、バーコードを必ず貼付の事。貼り忘れた場合は保留となります。**

## ◎実用文

半紙タテ書き。落款は行書又は草書

## ◆A部（準三段以上に応試）

弘法筆を択ばずと言う諺で知られる空海は、遣唐使として中国に渡り、仏教や書道を学びながら筆の作り方も研究し、帰国して嵯峨天皇に献上しています。

## ◆B部（二段以下に応試）

書道の作品においては、本文・落款を書いて最後に印を押して完成となるわけですから、印は非常に大切な意味を持つています。

## ◎細字部

（初段受験の方は楷行草の三体、準一段以上受験の方は楷行草隸の四体を揮毫して下さい。）

古墨輕磨滿几香 砚池新浴照人光（趙孟頫詩）

（古墨輕磨すれば 凡に満ちて香しく 砚池新に浴し人を照して光る）

「古墨を軽く磨ると机の上に香気が満ち、硯の池に新しく入れた水は光を反射させて人に輝いている」

※級から級への受験者は草書までを揮毫のこと。

## ◎硬筆部

### ◆A部 六段・五段に応試

本院定型用紙に楷・行・草別葉に揮毫のこと。（書風は自由・落款は各体に書く。）

落款は落成款識を略したもので、作品を書き上げて最後に、いつ、どこで、誰が、何を揮毫したかを書き、印を押し、作品を完成させることです。印のことは、落款印といいます。

### ◆B部 四段～準二段に応試

本院定型用紙に楷・行・草別葉に揮毫のこと。（書風は自由・落款は各体に書く。）

端溪硯は中国広東省の西江という川で採掘され、此の地を端州と言ったことから称された名硯です。

出品の際、バーコードを必ず貼付の事。貼り忘れた場合は保留となります。

## ◆C部 初段に応試

本院定型用紙タテ半分に、楷・行別葉に揮毫のこと。（書風は自由・落款は各体に書く。）

半紙には漢字用と仮名用があり、機械漉きと手漉きがあります。

※級から級への受験者はC部に応試のこと。

## ◎昇段試験 実物大手本料・応試料

科目	種別	六～準五段を受験	四～準三段を受験	二～準二段を受験	初段を受験
漢字	手本料 (1書体)	5,000	3,500	2,500	2,000
	応試料	4,500	4,000	3,500	3,000
かな	手本料 (1セット)	8,500	7,500	6,000	6,000
	応試料	4,500	4,000	3,500	3,000
硬筆	手本料 (3書体)	7,000	6,000		3,000 (2書体)
	応試料	3,500	3,000	2,500	2,000
実用文	手本料	2,000		1,500	
	応試料	3,500	3,000	2,500	2,000
細字	手本料		2,500		2,000
	応試料	3,500	3,000	2,500	2,000

※合格者には段級証明書を発行します。  
※手本希望の方は手本代と返送用封筒（切手添付）を同封して直接希望の師範へ依頼して下さい。  
※揮毫した師範は一回限り無料添削の義務あるものとし、二回以上添削希望の者はその師範の指示に従って下さい。  
※漢字作品の際、提出作品を、楷・行草・隸の順に重ね、一番上の作品の左下に鉛筆で支部名・現在の段級・姓号を記入して下さい。（仮名作品はそれぞれに鉛筆で記入）  
※バーコード出品券にも現在の段級を記入し、一枚だけ貼り付けて下さい。

# 後期昇段試験課題（六段・五段）

楷書 魏靈藏薛法紹造像記（北魏・作者不詳）

中国法書選20 P39～40

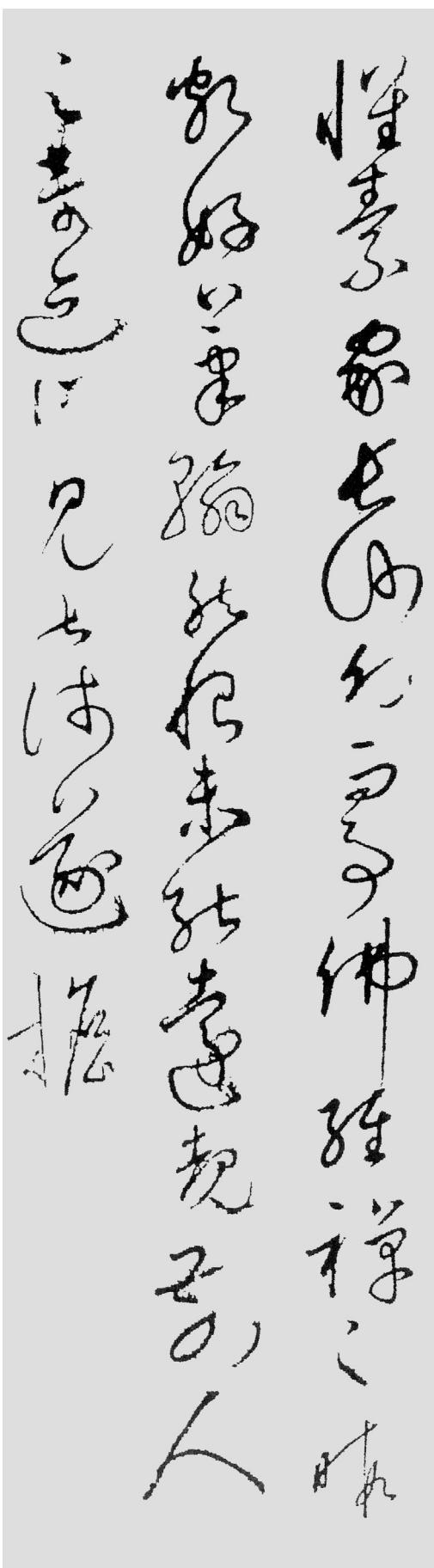
魏靈藏河東薛法紹二人寺求  
豪光東照之資闡兜率翅頭之  
益敢磬家財造石像一

魏靈藏河東薛法紹二人等乖豪光東照之資闡兜率翅頭之益敢磬家財造石像一（33字）

草書 自叙帖（唐・懷素）

中国法書選43 P253

聯落 $\frac{1}{4}$ 継に揮毫



懷素家長沙幼而事佛經禪之暇頗好筆翰然恨未能遠觀前人之奇迹所見甚淺遂擔

（33字）

聯落 $\frac{1}{4}$ 継に揮毫

# 後期昇段試験課題

(四段・三段)

(六段・五段)

美人姓董汴州恤宜縣人也祖佛子齊涼州刺史敦仁(21字)

佛子齊涼州刺史敦仁

謙慎サイズに揮毫

楷書 美人董氏墓誌銘(隋・作者不詳)

若重規廻乙君察舉守宅除吏孔子十九世孫麟廉請置百石卒史一人鮑君造作百石吏舍(33字)

聯落 $\frac{1}{4}$ 継に揮毫

中国法書選26 P40

美人姓董汴州恤宜縣人也祖

若重規人君察舉守宅除吏  
十九世廉請置百石  
鮑君造作百石  
吏舍

隸書 乙瑛碑(後漢・作者不詳)

中国法書選4 P40~42

# 後期昇段試験課題（四段・三段）

行草書 前後赤壁賦（元・趙孟頫）

中国法書選49 P21

徘徊於斗牛之間 白露橫江水

光接天縱一葦之所如

徘徊於斗牛之間 白露橫江水 光接天縱一葦之所如（21字）

隸書 曹全碑（後漢・作者不詳）

中国法書選8 P6

已君向之令張掖居延者  
祖父述孝廉謁者金城  
又述孝廉謁者金城

巴郡朐忍令張掖居延都尉曾祖父述孝廉謁者金城（21字）

謙慎サイズに揮毫

# 後期昇段試験課題（二段）

楷書 九成宮醴泉銘（唐・歐陽詢）

中国法書選31 P36

上善降祥上智斯悅流謙

潤下淳淳溪皎潔萍

上善降祥上智斯悅流謙  
上善降祥上智斯悅流謙

行草書 集字聖教序（東晉・王羲之）

半切に揮毫

中国法書選16 P24

炬之光火宅之朝降法雨之澤於是百川異流同

炬之光火宅之朝降法雨之澤於是百川異流同（19字）

半切に揮毫

# 後期昇段試験課題

(初 段)

九成之宮此則隨之仁壽宮也冠山抗殿

九成之宮此則隨之仁壽宮也冠山抗殿（16字）

半切に揮毫

楷書 九成宮醴泉銘（唐・歐陽詢）

中国法書選31 P5

(二 段)

北地大守父臻少貫名州郡不幸早世是以位  
郡不奉早世是以位

北地大守父臻少貫名州郡不幸早世是以位（18字）

半切に揮毫

隸書 曹全碑（後漢・作者不詳）

中国法書選8 P8

行書 蘭亭序（東晋・王羲之）

中国法書選15 P14

永和九年歲在癸丑暮春之初會于會稽山陰  
之初會于會稽山陰

永和九年歲在癸丑暮春之初會于會稽山陰（18字）

半切に揮毫

□年間入賞者表彰

月例作品で多数の入賞をされた方を表彰致します。

◆月例競書で年間に

一般 20点以上 学生 15点以上

入賞されている方は明細を添えて申請して下さい。

【点数計算方法】

令和2年8月号から  
令和3年7月号まで  
優秀賞（賞）1回：2点  
入賞（※）1回：1点  
として計算して下さい。

◆期間  
令和2年8月号から令和3年7月号までの1年間です。  
締切 8月15日

〔明細記入例〕	
① ○月号	半紙規定三段
△月号	細字三段
② 細字三段	
③ 4月号	
④ 5月号	細字三段
⑤ 6月号	实用文準四段
硬筆三級	
※ 1点	1点
※ 2点	2点
※ 賞	1点
※	1点
※	1点
※	1点
計〇〇点	

今年の「夏期講習会」は、  
中止といたします。

唐詩妙得

詩の妙は唐心を得る

成瀬映山先生

※これは規定課題ではありません。